大杉第二小学校図書だより

本はともだち

大杉第二小学校図書館
館長　笠井　三恵子
No.1
令和５年５月１１日

今年度、杉二小学校図書館が変わりました

５月に入り、さわやかな毎日が続いています。図書館の利用も日々ふえてきて、読書記録カード「本となかよし」には、これまで読んだ本が記入され、少しずつ増えてきているようです。

大杉第二小学校では、朝の「読書科」の時間（８：２５～８：４０の１５分間）、火、木曜日を中心に朝読書に取り組んでいます。昨年度までは、図書室が一つでしたが、今年度から第１図書館（これまでの図書室）、第二図書館（もともとの生活科室）の２か所に分かれ、９月以降は、パソコンによる貸し出し（本にバーコードが付いている）に変わります。

貸し出しのきまりも変わりましたので、子供たちも、保護者の皆様も合わせて確認できればと思います。子供たちが質のよい読書や本で調べる活動が継続してできますよう、ご協力ください。

Ⅰ　大杉第二小学校図書館の構想

～学校全体を図書館として捉え、子どもの学習へ生かす～

大杉第二小学校図書館

【目指す子供の姿】　主体的に読む子供　問い続ける子供

１階　第１図書館（職員室前）
- ○貸出する場合は、はんこで行う。
- ○読書も調べ学習もできる。
- ○どの本で調べたらよいか司書に聞くことができる。（レファレンス）※週１回
- ○物語、調べるための学習図鑑などを置き、タブレットと合わせて学習することができる。

１階　第２図書館（生活科室）
- ○貸し出しする場合は、はんこで行う。
- ○絵本、低学年向けの学習図鑑を置く。
- ○紙芝居、大きな絵本を置く。
- ○生活科などで本で調べながら、ものづくりや作品づくりができる。

静かであれば、どの児童も必要なときに本をさがすことができる学校図書館

各教室
- ○教室にも新しい本をおく。
- ○中央図書館の団体貸出や、第１・第２図書館からもまとめて借りる。
- ○図書ボランティアよる読み聞かせ（主に火曜日、月１回程度）

廊下「学年のおすすめの本」など
- ○国語辞典・漢字辞典を手に取りやすい場所に置く。
- ○国語教科書の巻末のおすすめの本を廊下や各学級に置く。

２　主な貸し出しのきまりや取組

〇第１図書館、第２図書館での貸し出しは、**２０分休み**と**昼休み**です。

〇一人　１冊、１週間です。　（夏休み、冬休みは、一人２冊）

※ただし、令和５年度は、パソコンによる貸し出し準備のため、夏休みは貸し出しを行いません。調べ学習コンクールや読書感想文に向けては、早めに学校の本を活用するか、中央図書館などの区立図書館を活用してください。

★大杉第二小学校は多読賞を設けます★

１～６年生　　多読賞❶　**年間６０冊**（「本となかよし」に記入）

３～６年生　　多読賞❷　**年間一万ページ**（「本となかよし」に記入）

（家にある本、公立図書館から借りた本なども含めて）

※記録カード「本となかよし」に本の題名、分類番号、感想を丁寧に記録するようにします。

※１１月、３月に賞状を配布します。保護者の皆様も励まし、認めてくださりますようお願いします。

３　お知らせとお願い

★学校司書の紹介　大谷さん

週１回、主に木曜日に来て、図書館の整備や貸し出しのサポートをしてくださいます。

★図書ボランティアによる読み聞かせ

５月１２日（金）２０分休み　図書ボランティアによる読み聞かせ

子供たちに向け、絵本の読み聞かせがあります。参観の際に、ぜひ第１図書館での活動の様子をご覧ください。

★本の返却や管理について

このところ、江戸川区外の施設に本を忘れてきたり、区立図書館へ間違えて返却したりして、学校へ連絡が来ることが増えています。そして、その本を本校の教職員が取りに行っています。学校の本を置いてきたり、違う場所に返却しないようご確認ください。

また、ご家庭に学校の本が返却せずに置いてあった場合は、お子さんに持たせてください。

本は学校の財産です。紛失や未返却のないようご家庭でもご協力ください。